

平成 30 年 1 月 23 日

関係機関 各位

市立三次中央病院
緩和ケアセンター

緩和ケア研修会（ご案内）

謹啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、当院の運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

当院では緩和ケアセンター主催の研修会を年間シリーズで開催しております。

大変お忙しいとは思いますが、多くの皆様にご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

謹白

第 11 回 市立三次中央病院 緩和ケアセンター主催 年間シリーズ研修会
(通算 21 回)

演題：医療用麻薬(オピオイド)の最新動向とその使い分け

日時：平成 30 年 2 月 26 日(月) 18:00~19:00

場所：市立三次中央病院 健診センター 2 階 大講堂

講師：市立三次中央病院 緩和ケア内科 副医長

緩和ケアチーム専従医

高広 悠平 先生

申込締切、申込方法は別紙参加申込書をご覧の上、記入していただき、下記まで FAX、または郵送にてお申し込みください。

—問合せ・申込先—

〒 728-8502 三次市東酒屋町 10531 番地

市立三次中央病院 緩和ケアセンター

担当：新谷 ひとみ

TEL：(0824)65-0101

FAX：(0824)65-0159



市立三次中央病院 緩和ケアセンター主催
年間シリーズ研修会⑪《通算第22回》

- 日時：平成30年2月26日（月）
18:00～19:00
- 会場：市立三次中央病院
健診センター2階 講堂
- 演題

医療用麻薬（オピオイド）の 最新動向とその使い分け

がん治療において、患者さんのQOL維持・向上は何よりも重要な課題です。特に、進行がんと切っても切れないがん疼痛の治療を疎かにすると、患者さんのQOLを著しく損ねることとなります。多職種間でオピオイドの正しい知識を共有し、その効果的な使い方についてぜひ再確認しておきましょう。

緩和ケア内科 副医長
緩和ケアチーム専従医
高広 悠平

<講師略歴>

高広 悠平（たかひろ ゆうへい）：

平成21年広島大学医学部卒業。同年医師免許取得後、広島大学病院泌尿器科、JA広島総合病院泌尿器科、市立三次中央病院泌尿器科におけるがん診療を経て、平成27年4月から現職。疼痛コントロールを含む身体症状緩和についてはわが国屈指の埼玉県立がんセンター緩和ケア科・余宮きのみ科長に師事、心理症状緩和についても直属の佐伯俊成医長の薫陶を受けながら、身体・心理両面に精通する緩和ケア医を志向して、院内外のがん患者・家族への対応に日夜取り組む。日本泌尿器科学会泌尿器科専門医。



緩和ケアセンター主催研修会申込用紙

日時：平成 30 年 2 月 26 日(月)18：00～19：00

会場：市立三次中央病院 健診センター 2階 講堂

演題：医療用麻薬（オピオイド）の最新動向とその使い分け

講師：市立三次中央病院 緩和ケア内科副医長

緩和ケアチーム専従医

高広 悠平 先生

施設名			
連絡先	TEL :	担当者 :	
申込者 :			
氏名		氏名	
1		6	
2		7	
3		8	
4		9	
5		10	

FAX または郵送でお申し込みください

〒 728-8502

三次市東酒屋町 531 番地

FAX : (0824) 65-0159

締切は 2 月 23 日(金)です。

(緩和ケアセンター 新谷)